

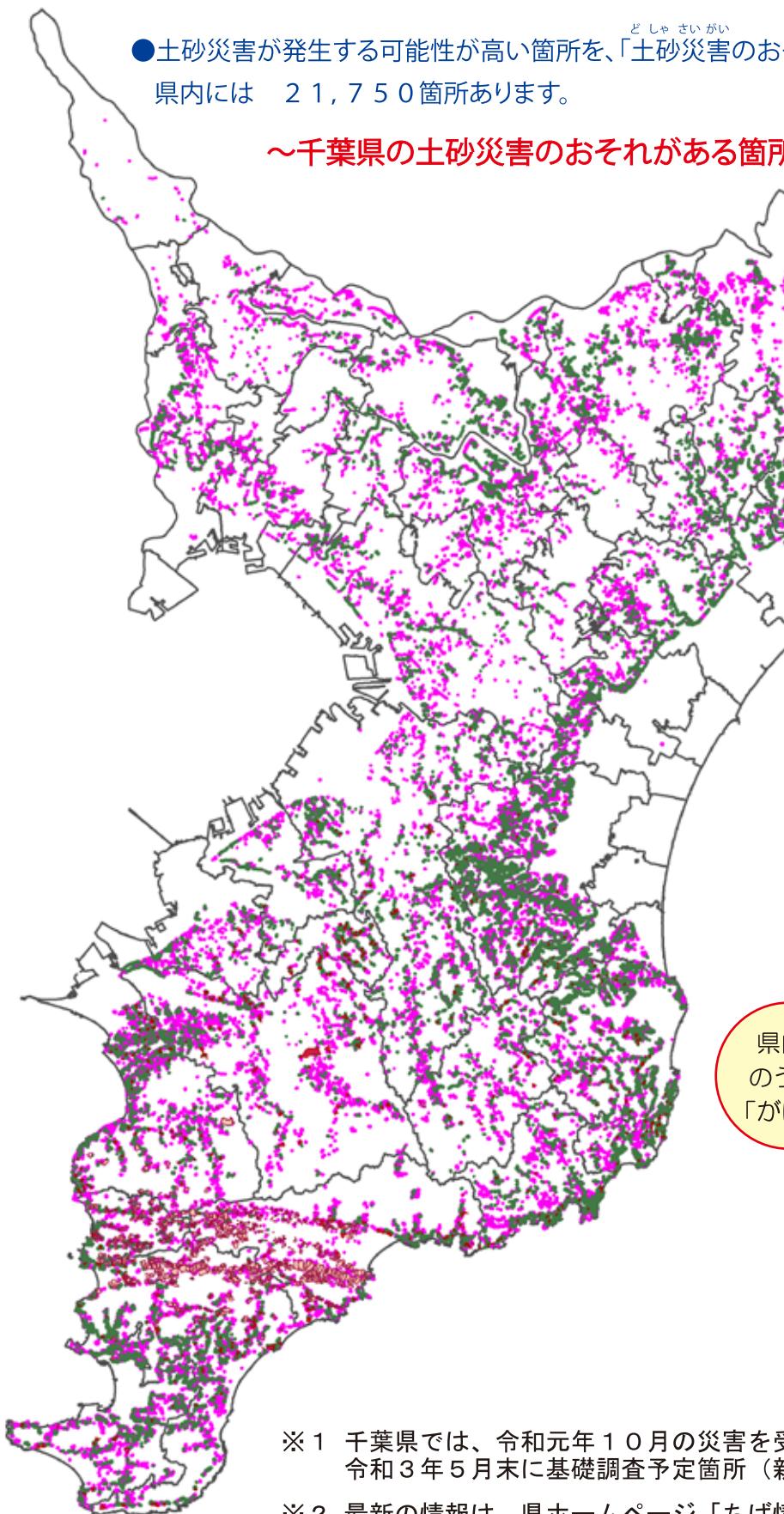
1. 土砂災害ってなに

● 土砂災害には「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」があります。大雨のときや、地震などにより発生し、特に梅雨や台風などの時期にはより発生しやすくなります。

● わが国では、毎年約 1,400 箇所で土砂災害が発生し、私たちの住む千葉県でも約 30 箇所（大規模な災害が発生したときは 100 箇所以上）の土砂災害が発生しています。

● 土砂災害が発生する可能性が高い箇所を、「土砂災害のおそれがある箇所」と言い、県内には 21,750 箇所あります。

～千葉県の土砂災害のおそれがある箇所の分布～



土砂災害のおそれがある箇所	
■	がけ崩れ
■	土石流
■	地すべり
■	新たな調査箇所 (がけ崩れ)

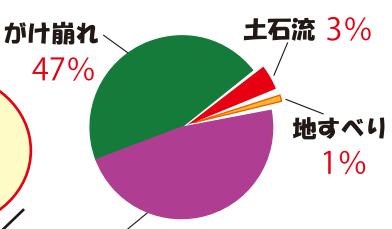
千葉県の土砂災害のおそれがある箇所数

21,750 箇所

がけ崩れ	10,175 箇所
土石流	646 箇所
地すべり	185 箇所
新たな調査箇所※1 (がけ崩れ)	10,744 箇所

県内の危険箇所
のうち96%が
「がけ崩れ」なんだ

おぼえておこう



令和3年5月末時点※2

7ページも見てね！

※1 千葉県では、令和元年10月の災害を受けて、令和3年5月末に基礎調査予定箇所（新たな調査箇所）を公表しました。

※2 最新の情報は、県ホームページ「ちば情報マップ」を見てください。

